

■銀座並木通り坂本矯正歯科クリニック

東京都中央区銀座4-3-11 松崎ビル5F

TEL 03-5524-0418

FAX 03-5524-0482

日本矯正歯科学会認定医

対談 院長 坂本 紗有見

ゲスト 角 盈男
(野球評論家)



細やかな気配りと居心地よさを追求した 癒しスペースで歯と心のクリーニングを



角 本日は10月25日に開院された銀座並木通り坂本矯正歯科クリニックさんにお伺いしております。早速ですが、銀座並木通りという東京の一等地で開業されることとなった経緯からお聞かせ頂けますか。

坂本 以前同ビル内の歯科医院さんに矯正歯科医として勤務しておりました、そちらの院長のご紹介で幸運にもこの好立地での開業が叶いました。

角 すると今までずっと勤務医をお務めに。

坂本 ももとは大学病院で矯正歯科医として勤務しており、出産を機に一時仕事を離れていた時期もあったのですが、周囲のサポートもございまして仕事を再開することに。それ以後は子育てをしながら勤務医を続けてまいりました。3人の子供達の子育てもようやく落ち着いてまいりましたので、開業も視野に入れ始めた矢先にこちら

の場所と出合った次第です。

角 開業に当たってはご家族の支えも大きかったのではないですか。

坂本 ええ、実は主人も大学病院に勤務する歯科医で、行く行くは自分のオフィスをと考えており、場所も銀座を希望していましたので夢が叶ったと喜んでくれています。

角 ご夫婦で歯科医とは珍しいのでは。

坂本 実は私の実家は父も祖父も歯科医で、主人の父、それから母方の祖父も歯科医と、両家ともに三代続く歯科医の家系なのです。

角 そうだったのですか。しかし子育てをしながらのお仕事は大変でしょうね。

坂本 確かにとても大変ですが、子供を育てる上で得た母親としての心境や考え方は治療に生かせる大きなプラスの要素になっていると感じます。

角 確かにクリニック内は癒しのスペースとでも言うべき穏やかな空気が流れ、これも女医さんの院長ならではの印象です。

坂本 ありがとうございます。私としましても他院との差別化を図る意味でも女医であることのメリットを生かしていきたいと考えております。これまで矯正歯科医として様々な歯科医院を訪れましたが、女医さんの歯科医院というのはとても居心地がいいものなのです。細やかな部分まで配慮の行き届く女性の視点を生かした結果だと思っております。当クリニックもそのように女性にとっても男性にとっても居心地のよいクリニックを目指しています。

角 矯正歯科という性格上、歯について悩みやコンプレックスなどをお持ちの患者さ

人も多いでしょうから、クリニック側にはメンタルなケアも求められるのでしょうか。

坂本 おっしゃる通りです。矯正患者さんの8割は女性ですが、コンプレックスであまり口を開かずに話される方、話す時は必ず口元に手をかざす方など、これまでずっと心を閉ざしてこられた方も、歯並びが変わると性格まで明るくなり、心から喜んで下さいます。私自身、昔は歯並びが悪くて悩んでいましたので、その気持ちはよく分かりますし、何より綺麗になりたいと来られた患者さんに、喜びと自信を持ってお帰り頂けるような対応を心掛けています。

角 ところで矯正は審美歯科とはまた違うものなのでしょうか。

坂本 矯正は顎の中で歯を自由に動かして美しく並べるもので、審美歯科とは異なります。私どもではホワイトニングも行っておりますが、その方法はまず毎月歯を磨いて3カ月に1度は本格的に歯石を取り除き、歯の代わりになる特殊なペーストを用いて白くしていく「デンタルクリーニング」という新しい提案となります。まずは美容院に行くような感覚でお試し頂ければと思います。また、通常歯科へは虫歯になってから仕方なく足を運ぶ方が多いと思うのですが、自然治癒しない虫歯には早期の対処が何より大切ですので、体調管理のための人間ドッグと同様に歯も定期的な検診を受けられることをぜひお勧めしたいですね。

角 では、これからの目標としましては。

坂本 何よりも患者さんを広く受け入れ、心地よい治療を提供することを目標としています。また、今後は夢を持って子育てもしながら仕事もできる若い女医の育成にも力を入れてまいりたいと思います。

角 能力ある女性が活躍する見本としても、より良い矯正歯科治療の実践を。



銀座並木通り坂本矯正歯科クリニック